

JR名松線運行再開までの軌跡 Vol.4



名松線は全部で15駅あり、ローカル線らしい風情が今も多く残ります。では、前回に引き続き、名松線の駅を紹介していきましょう。

津市内へと進んだ列車が伊勢自動車道の高架をくぐると、見えてくるのが伊勢八太駅です。伊勢八太駅は伊勢

自動車道のインターチェンジや近鉄伊勢中川駅に最も近く、交通の便が良いため、駅周辺は団地や住宅地ができて津市のベッドタウンの一つとなっています。伊勢八太駅は昭和5年に井関駅まで延伸開業した際に設置された駅で、当時の川合村の中でも八太地域と小山地域の間であり、より中心地に近い八太の名前となっています。

次の一志駅は伊勢八太駅と井関駅の開業から8年ほど遅れて、現在の位置よりも数百メートル西にできました。当時の名前は伊勢田尻駅。一志

町となる前の4カ村のうち、名松線のルート上だった川合村には伊勢八太駅、大井村には井関駅がありましたが、両村の間である高岡村には駅がなかったことから増設されたと考えられます。一志駅が現在の場所に移転したのは4つの村が合併し一志町となった後のことで、この時に名前も一志駅となりました。現在の一志駅は、松阪駅、家城駅に次いで利用者の多い駅です。それは、近鉄川合高岡駅にほど近く、両鉄道の乗り換えに多くの人々が利用するためです。

そして、今回最後に紹介するのは井関駅です。井関駅は伊勢八太駅と同じく昭和5年の延伸開業の時に設置され、一時期は終点となっていました。井関駅を越えると、名松線で初めてのトンネルが登場します。これまでいくつもの谷を越えてきた名松線は、ここから山を抜け、さらに風光明媚なローカル線の景色が続いていきます。



問い合わせ 名松線復旧推進室 ☎264-0140 FAX 264-0141

通行止めのお知らせ

白山町真見地区の市道真見線

通行止め期間 ▶ 平成28年3月31日(予定)まで

白山町真見地区の市道真見線において、雲出川に架かる真見橋を修繕するため、車両通行止めとしています。ご迷惑をお掛けしますが、ご理解ご協力をお願いします。



※JR名松線は、家城～伊勢奥津間でバスによる代行輸送を行っています。

問い合わせ
津南工事事務所 ☎254-5350 FAX 255-5586

津市公式アプリケーション

津っなび

無料配信中!

防災情報

行政情報

観光情報

Android・iOS
いずれも利用可能

ダウンロードはQRコードから



問い合わせ

広報課

☎229-3111

FAX 229-3339